

HEIKO



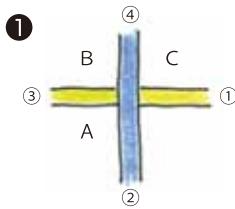
シングルサテンリボンで作る リボンレイのストラップⅡ

針と糸不要の基本的な編み方でストラップを作つてみよう!

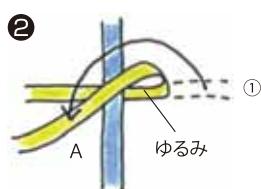
でき上がりサイズ: 直径約4.5cm

1つ作るのに、2色各2.5m必要です。

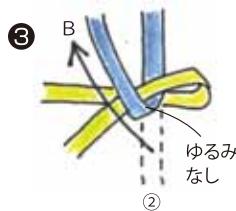
この作り方はほんの一例です。リボンの巾やカラーのアレンジだけでも作品の表情は変わります。



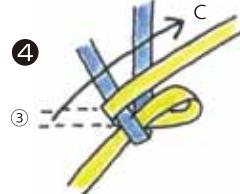
横リボン③—①の中央の上に縦リボン④—②の中央を重ね置く。
※区切られた空間をそれぞれA、B、Cのゾーンとする。



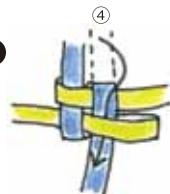
リボン①をAゾーンへ折る。
※このリボン①のみ、あとでリボンを通してやすいようにゆるみを残して折る。



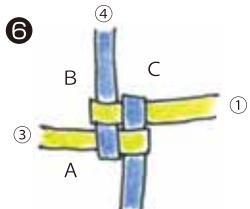
リボン②をBゾーンへ折る。
※ゆるみをとらずに折る。



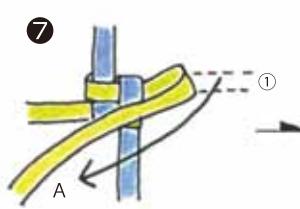
リボン③をCゾーンへ折る。
※リボン①と平行になる様に。



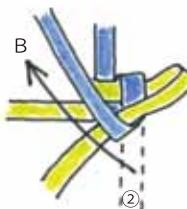
リボン④をリボン①の輪の中に通したら、リボン①をひきしめる。そのあと4か所のリボンを均等にひきしめ、形を整える。



1段目、編み終わり



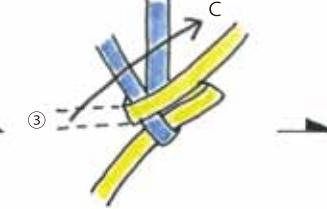
2段目、～



以降、1段目と同様に折り重ねていき、1段編むごとに全体をひきしめて整える。

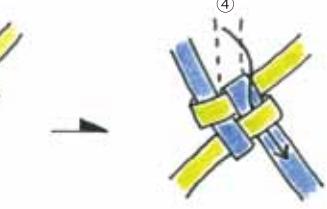
※編む法則に慣れてきたら、どのリボンから編み始めてよいが、必ず編み始めのリボンはゆるみを残して折る。

※正しく編み進めていくと、リボンの編み目の色は交互に重なった状態になる。

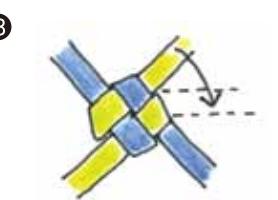


約11cm

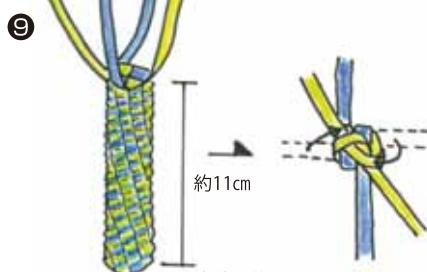
全体が約11cmくらいになったらどちらか1色のリボン同士を1回結んでとめる。
※もう1色のリボンは結ばない。



色違いのリボン同士を重ね、編み始めのリボン1か所に通し、全体を輪にしたとめる。



1段編むとリボンは斜め四方に傾くように出るので、慣れない場合は、編み始めのリボンを水平にして図7を参照。



完成!

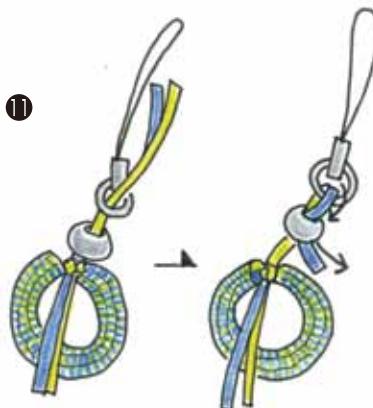
お問い合わせ

east side tokyo

TEL:03-5833-6541 FAX:03-5833-6543
<http://eastsidetokyo.jp/>

ラッピング俱楽部

TEL:03-5833-6544 FAX:03-5833-6546
<http://www.rakuten.co.jp/wrapping/>



2色重ねたリボンを装飾用ビーズとストラップ金具に通したら、折り返し、再びビーズに通して、長さを調節し根元で結ぶ。

2色のリボンを重ねたまま蝶結びをして仕上げる。

©HEIKO